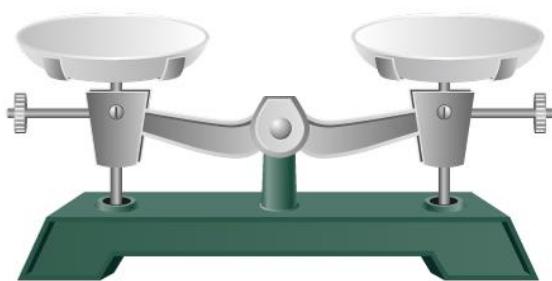
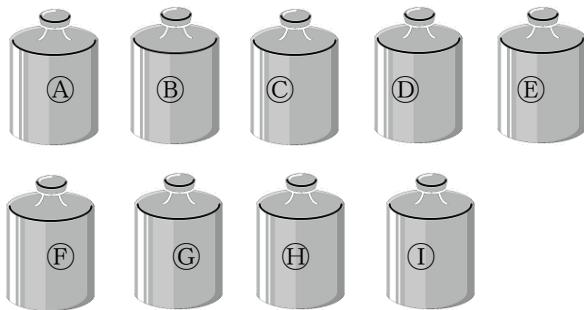


チャレンジ問題6 お家人といっしょに、てんびんの問題にトライ！

この問題を解くためには、直観力だけでなく、論理的に思考する必要があります。

問題1：「少し重いのはどれか？」



ここに9個のおもりがあります。
すべて同じ重さです。と、思っていたらどうやら少しだけ重い不良品が1個混じってしまったようです。見た目では全くわかりません。

そこで、「てんびん」で2回だけ重さをはかって、どのおもりが重いのか見つける方法を考えてください。

ただし、てんびんは、両方にのせたおもりのどちらが重いか、あるいは同じ重さなのかだけを調べることができるものとします。

また、てんびんのおさら1枚には、おもりが5個まであります。



1回目、おさらにいくつのせるかが大切だよ。

考えたことを書いてみよう。

まず、左右どちらのお皿にも3個ずつおもりをのせます。



どちらかのおさらが下がったら



下がったおさらの方に不良品があります。



そこで、さがったお皿のおもりを1個ずつ両方のおさらにはじめます。



かたほうがさがったら



下がったお皿においておもりが不良品です。



つりあつたら



残ったおもりが不良品です。



お皿がつりあつたら



残った3つのおもりの中に不良品があります。



そこで、残った3つのおもりから1個ずつ両方のおさらにはじめます。



かたほうがさがいたら



下がったお皿においておもりが不良品です。



つりあつたら



残ったおもりが不良品です。

このような問題を解いていくうちに、論理的な思考力が鍛えられます。次回をお楽しみに